

1年間、温かく陵南中学校を見守っていただき、
ありがとうございました。

第53回卒業証書授与式

去る3月14日に、第53回卒業証書授与式が行われ、182名の生徒が、
陵南中学校を巣立っていきました。



次期生徒会副会長の大瀧桜愛さんが、「送ることば」を述べ、今年度生徒会長の荒木虎二郎さんが、「旅立ちのことば」を述べました。その中には、陵南中を引き継ぐ下級生に対するメッセージも込められ、3年生の「旅立ちの歌」である「栄光の架け橋」の歌詞とも連動した、感動的で素晴らしいものでした。

「・・・前略・・・ そうした行事の中、皆さんの素晴らしい表情をたくさん見ることが出来ました。その輝きは一瞬のもので、もう二度と見るこのできないものですが、こうして目を閉じてみると・・・確かに、思い出します。砂まみれになって聞いたグラウンド。みんなで作った貼り絵、歌声響く体育館。結果発表の緊張の一瞬。よろこびとくやしき、私たちはともに笑い、ともに、涙しました。本当にかげがえのない1年を過ごすことができました。1年生の時、「3年生ってすごい。」どうしてあんなことができるのだろうと不思議に思いましたが、今ならそれがわかります。3年生ができるのは「やろうとする気持ち」があるからです。「やろうとする気持ち」があるから、何とかしようとするのです。まずは、「やろうとする気持ち」になる。これが本当に大事なのだということを、私たちは陵南中で学びました。

1年生の皆さん、皆さんは元気で明るい1年生でした。これからがとても楽しみです。来年は中堅学年として、陵南中をしっかりと支えてください。

2年生の皆さん、皆さんには素晴らしい力があります。その力を最高学年として存分に発揮してください。まずは新入生歓迎会、生徒総会、そして地区総体ですね。皆さんならきっとできます。私たちは心から応援しています。

私たちは卒業しますが、皆さんとの絆はこれからも続きます。これまで創りあげてきた絆は、私たちの宝です。これからも大切にしていきます。

・・・ 誰にも見せない涙があった。人知れず流した涙があった。・・・

2学期の後半、進路を決めるのは本当に大変でした。それは決して平らな道では

陵南新聞

特別号
編集・発行責任者
陵南中学校
茂木 隆



ありません。お父さん、お母さん、そして先生方、これまで本当にありがとうございました。悩み苦しんでいたとき、掛けてもらった言葉にどれだけ救われたかわかりません。私たちは、たくさんの支えの中で歩いてきたのだと、だからここまで来



られたのだと、今、はっきりわかります。

おかげさまで、本日をもって私たちは義務教育の課程を修了します。明日から「希望に満ちた空」へ踏み出します。私たちは、「思い描いた夢」の実現のために、自分で考え、自分で行動できる、心身ともにたくましい人間を目指して、迷わずに進んでいきます。

令和6年3月14日

卒業生代表 荒木 虎二郎

そして、最後に、卒業生全員がステージ前に並び、指揮：日下部優歌さん、伴奏：菊地壮さんで、合唱「栄光の架け橋」を披露しました。

これからの部活動の在り方について

～寒河江市よりお知らせ～

文部科学省では「部活動改革」を推進しており、令和8年度から休日の部活動は行わないことを目標としています。これを受けて寒河江市では、部活動改革検討委員会を立ち上げ検討してきました。その結果、次のように進めていくことになりましたのでお知らせします。（平日の部活動は継続されます。）

- (1) 令和5年度から部活動への加入を任意とする。
- (2) 部員数の減少に対応するため、合同部活動の取り組みや部活動数の精選を行う。
- (3) 部活動の活動を段階的に縮減する。
 - ①令和5年7月から、平日は火曜日、水曜日、金曜日のみとする。
 - ②令和5年7月から、月に1回以上、土日の部活動を休みとする。
 - ③令和6年7月から、月に2回以上、土日の部活動を休みとする。
 - ④令和7年7月から、休日の部活動は行わない。（部活動は火・水・金のみ）
- (4) 休日等に、生徒が主体的に参加できるスポーツ・文化芸術活動の環境を構築する。
 - ①学校の部活動と同じ競技や文化活動等をしたい人は…
設立される(されている)「地域クラブ」や、既存のスポーツクラブやスポーツ少年団などに加入して活動する。
 - ②学校にはない部活動や、その他の活動に参加したい人は…
市からの広報や各種団体及びクラブ等の案内を元に加入します。
今後各学校から、チラシ等で情報を流すことも考えています。
(例えば、スケートボードやダンス、様々な芸術・文化活動等)
- (5) 「寒河江市部活動改革ガイドライン」を作成するとともに、
「寒河江市地域クラブの認定に関する要綱」を検討する。

詳細については寒河江市のHP（右上のQRコード）をご覧ください。

